## Renewal

リニューアルした当社Webサイトをご覧ください。

当社は4月に、ステークホルダーの皆様による当社の理解をいっそう醸成すべく、Webサイトをリニューアル致しました。

### 主なコンテンツ

- パーパスとしての 「ブランドスローガン」
- 当社グループの事業を支える 「技術と製品」
- SDGsを踏まえた サステナビリティ経営
- IR情報・採用情報・ニュース







https://www.pacific-ind.co.jp/





## 株主メモ

事 業 年 度 4月1日~翌年3月31日

期末配当金 受領株主確定日

3月31日

中間配当金 受領株主確定日

9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 特別口座管理機関

三菱UFI信託銀行株式会社

同連 絡 先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 Tel 0120-232-711(通話料無料)

上場証券取引所

東京証券取引所プライム市場、 名古屋証券取引所プレミア市場

単元 株式数

100株

7250

証券コード

公告の方法 当社のWebサイトに掲載いたします。 公告掲載URL

https://www.pacific-ind.co.jp/koukoku/

(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公 告をすることができない場合は、中部経済新聞および 日本経済新聞に公告いたします。)

## ■ご注意

1.株主様の住所変更、その他各種お手続きにつきましては、口座を開設 されている証券会社で承ることとなっております。なお、証券会社等に 口座がないために特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関 である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

2.未受領の配当金につきましては、三菱UFI信託銀行本支店にて承ります。

#### 会社の概要

太平洋工業株式会社

Pacific Industrial Co., Ltd.

1930年8月8日

7,316百万円

業内容 自動車部品、電子機器製品等の開発・製造

ならびに販売

ネットワーク 海外7カ国13社

ンフォントを採用しています。を使用しています。

国内8拠点4社

## PACIFIC 太平洋工業株式会社

〒503-8603 岐阜県大垣市久徳町100番地 TEL 0584-91-1111(大代表) FAX 0584-92-1804 **FONT** 





見やすいユニバーサルデザイ 環境に配慮したFSC®認証紙 環境に配慮した植物油インキ を使用しています。



Top Message



# 既存・新規の事業を加速し、 持続可能な価値を創造します。

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループの主要事業分野である自動車関連業界において、主要顧客の自動車生産は、コロナ感染対 策や部材不足等により、生産台数が低迷しており、本格的な回復には至っていません。このような中、当社 グループでは、従業員の感染防止に努め、人員・部材の確保等を行い、生産変動に合わせた活動を行ってき ました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、円安による為替換算の影響や、原材料価格の 変動等により、909億円(前年同期比15.9%増)と同期比で過去最高となりました。利益面では、原価改善 活動を継続的に推進しましたが、販売価格の低下や原材料等の高騰をカバーするまでには至らず、営業利 益は26億円(同48.2%減)となりました。

株主の皆様への利益還元につきましては、当中間配当金は当初発表の通り1株につき20円を実施、期末 配当金は1株につき22円を予定し、年間で42円とさせていただく予定です。 2022年11月

代表取締役社長 小川信心

配当金の推移/連結配当性向

(%)

2022 (年度)

## 連結中間業績ハイライト

(億円)

\_ 160

\_ 120

\_ 80

2022 (年度)

(億円)

1.400 \_

1.050 \_

700 -

売上高·営業利益

1,644

784

2021

107

(億円)

2.000 \_

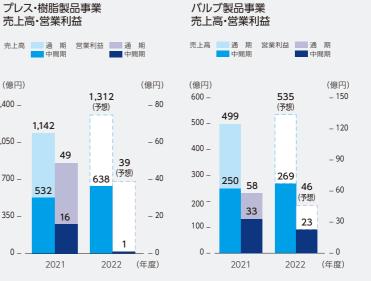
1.500 -

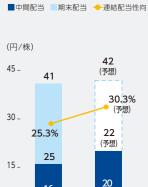
1.000 -

500 \_

売上高 通 期 営業利益 1 通 期

1,850





2021

発行日:2022年11月24日

# サステナビリティ経営で、 長期的な価値の創造をめざしています。

当社グループはSDGsを踏まえたマテリアリティ(重要課題)を特定し、4つの柱でサステナビリティ経営に取り組んでいます。 特にカーボンニュートラルや、製品を通じた社会課題解決に注力しました。

# 気候変動の緩和と適応



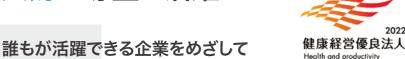


TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)は、気候変動が企業に与える影響を開示するための国際基準です。今回TCFDに求められているシナリオ分析の手法を用いて、リスクと機会を分析しました。カーボンニュートラル施策を進めることでリスクを緩和し、軽量化・電動車向け製品開発・売上を拡大することにより機会を強化する等の戦略を示しました。

## カーボンニュートラルに邁進中

2050年カーボンニュートラル実現のため、日常改善活動、生産技術開発・設備更新、生産プロセス改善、再生可能エネルギー導入の活動を推進し、エネルギー使用量の低減に取り組みました。2021年度は栗原工場への太陽光発電の導入やコンプレッサーの効率的な運用等による CO2排出量削減に取り組み、2021年度末時点のCO2排出量は、2019年度比9.7%削減となっています。さらに、2022年4月には、九州・東北で再エネ電力100%を達成しています。

# 人財の尊重と活躍



「人権尊重」や「従業員の安全と健康」をベースに、誰もが働きがいと誇りを持ち、チャレンジ精神を発揮できる企業をめざして取り組んでいます。

2022年度は、女性の積極採用のほか、「心理的安全性」を高める教育などを進めているほか、人権尊重についても国連機関の研修プログラムに参加するなど学びを深めています。







取いをこめて、あしたをつくる Finals in Craning Tomorom

> ☆パートナーシップ 【構築宣言■

# ステークホルダーとの信頼醸成

## 仕入先様とも協働して持続可能な社会へ

サプライチェーンでの信頼関係を深め、持続可能で責任ある調達網を築くべく、取り組みを推進しています。2021年12月に「仕入先サステナビリティガイドライン」を改訂し、仕入先様に遵守状況を自己チェックいただくとともに、課題の話し合いを進めています。また、 $CO_2$ 削減、情報セキュリティ等の勉強会・支援を実施しています。今後、海外の仕入先様に向けても取り組みを進めていきます。

## サステナビリティレポートを発行しました。

当社は、9月30日に「サステナビリティレポート2022」を発行しました。当レポートでは、15のマテリアリティ (重要課題)への取り組みや、KPIの進捗状況等をご報告しています。昨今重要度が高まっている人的資本に ついて、元日本女子ソフトボール代表監督の宇津木妙子氏とのトップ対談、気候変動の財務影響を報告する 国際枠組みであるTCFDに基づく報告など、サステナビリティに関する重要課題を報告しています。





当社は、EcoVadis社(本社:フランス)のサステナビリティ調査において、太平洋工業グループを対象範囲として回答し、 全評価対象の上位25%以上に相当する「シルバーメダル」を獲得しました。

# 製品を通じた社会・顧客課題の解決

製品を通じた価値創造

冷間プレス工法による プレス製品が、 **新型クラウンに採用** 

当社が1180MPa冷間超ハイテン\*化に成功した「フロントピラーアウタリンフォース」が、トヨタ自動車の新型クラウンに採用され、プロジェクト表彰をいただきました。構造解析技術を使い、衝突安全性を向上する高い破壊強度と、形状制約のなかでの高い精度を実現。それまでのホットスタンプ工法に比べ、CO2排出量1/8、コスト40%削減を達成しました。顧客と共に、部門を越えた技術者たちの熱意とチームワークによって量産化を実現しました。



※1180MPa冷間超ハイテン・

冷間プレス工法で製造された、 非常に引っ張り強度の高い鋼材を用いた製品のこと。 980MPa以上の引っ張り強度のものを超ハイテンと言います。

製品を通じた価値創造



CAPSULE

# 新商品の開発で **社会課題解決に貢献**

TPMS(タイヤ空気圧監視システム)のセンシング・無線技術を応用して、牛の胃内の状況をモニタリングする「CAPSULE SENSE(カプセルセンス)」を開発しました。牛の畜産農家では、少人数での大規模経営、高齢化、後継者不足という課題が山積みです。人に代わって一頭一頭の牛を見守り、発情、分娩、疾病の見逃しによる損失を防ぎ、畜産従事者が心とからだにゆとりが持てる持続可能な畜産を、技術の力で支援します。6月1日に発売し、好評をいただいています。

